



10月の園だより

令和4年10月
河原町保育園

きらりんピックに向けて、各クラスが楽しんでいるダンスの音楽や競技の声援がお庭から聞こえてくると、室内にいても耳を澄ませて聞きながらワクワクした様子の子どもたちです。戸外で心地よい風を感じながら、異年齢クラスのダンスをまねっこするなど、たくさん身体を動かして遊びたいと思います。



<今月の予定>

- 1日(土) きらりんピック(幼児運動会)
- 8日(土) きらりんピック予備日 (8日も延期の場合は11日(火)となります)
- 19日(水) きりん組(4歳児) 遠足 …詳しくはクラスからのお知らせをご覧ください
- 21日(金) 青空コンサート(雨天28日)
- 22日(土) 乳児親子で遊ぼう会(ひよこ・りす・うさぎ組) …詳しくはお知らせをご覧ください
- 26日(水) ばんだ組(3歳児) 遠足 …詳しくはクラスからのお知らせをご覧ください

園医健診・身体測定・頭髪検査
防災訓練(近隣からの火災により避難場所へ避難する)

*感染症等の状況により行事日程や内容に変更が生じることがあります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



<親子で遊ぼう会>

10月22日(土)に、保護者の方をお呼びして「親子で遊ぼう会」を計画しています。今年度は「親子でのふれあい」をテーマに、どの学年も親子でたくさんふれあって遊んでもらえるような内容を計画中です。たくさんのスキンシップを通して、「子どもってかわいい!」「わが子が一番♪」と感じていただけるような会にしたいと思っています。ぜひ、ご都合をつけてご参加ください



<防災訓練コラム>

河原町保育園では、「防災プロジェクト」を中心に自然災害などのリスクに備えたり、子ども達への防災教育を行っています。引き取り訓練や災害用伝言ダイヤル体験を通して、保護者の皆様とも連携を取っていきたいと思います。

9月は「震度6の地震」の避難訓練を行いました。「立っていることが困難になり、固定していない家具が移動したり倒れる揺れ」の設定の中、乳児クラスの職員は這いながら子ども達を抱えて頭を守り、幼児クラスはダンゴムシのポーズで身を守ることを知らせました。見回してみると避難経路をふさぐように物が散乱し、余震に備えてどのような行動をすべきか考えさせられました。今後も様々な想定での防災訓練を行っていきたいと思います。10月には、近隣火災の設定での訓練を予定しています。ご協力お願いいたします。ご家庭でも発災時の対応を話し合っておくと安心ですね。

園長通信

暑さも過ぎ、保育園のお庭には毎日子どもたちの元気な声が響いています。秋の虫を見つけて追いかける乳児さん、運動会に向けて頑張る幼児さん、ちょっぴり涼しく過ごしやすくなったお庭を走り回っています。あの体力うらやましい……。スポーツの秋！みなさんは何をしますか？

つぶやき（保育園は笑いがいっぱい！こどものつぶやきをこっそりご紹介します）

「2人でお当番来れて嬉しいね！」

年長のお当番のために事務所の前で2人で手を繋いで「2人でお当番来れて嬉しいね！」と大きい声で言っていた男の子にほっこりしました。言われた女の子もニコリ。

「一緒に来られて嬉しかったの？」と職員が聞くと「うん！そうだよ！一緒に来れるの嬉しいんだ！一緒に来るの好きなんだよなー」と言っていました。そうだね！一緒に楽しいね！

「ヨンマ入りビスケットだね?!」

担任がおやつのお時間におやつを配りながら「ゴマ入りビスケットだよ」と声をかけたら、目の前の4枚のビスケットを見つめて「先生！今日はヨンマ（4枚）入りビスケットだね！」と一言。凄い！数字数えられるんだね！

「組長ー！」

事務所で一人で仕事をしていた私に「組長ー！なんで一人なの？」

敬老の日の出来事 ～近隣の方からの伝言～

普段お庭で遊んでいるときに、子どもたちがフェンス越しに近隣のおじいちゃんやおばあちゃんとニコニコとおしゃべりを楽しむ姿をちょくちょく見かけます。そして9月19日の敬老の日の前、らいおん組さんが近隣のおじいちゃんおばあちゃんに向けて、フクロウとドングリの折り紙を作って「いつまでもげんきでね」「たくさんたべてね」など思い思いのメッセージを添えた壁飾りを作りました。正門横の壁に30個近く並べて「ご自由にどうぞ」と飾ったところ、ご近所の皆さんも興味深々の様子なので、私がしばらく傍に立ってお話を伺いました。「可愛いね。誰が作ったの?」「上手に作るんだねー」などそれぞれが感想を口にして手に取っていました。「いつもお騒がせしてすいません」と挨拶をすると「いつも子どもたちの声に元気をもらってるんだよー!」「保育園があるとにぎやかでいいね!」など優しいお言葉をいただく中で、「今の時代のお母さんたちは大変だね。いろんな事件があったりコロナがあったりする中で本当に頑張ってるね」「お母さんたちに言っといて!応援してるよ!って」「こどもは泣いて騒いだっていいんだよ!それがこどもなんだから。私たちだって子どもの頃そうだったんだから。なにも気にしないでいいんだよって言っといてねー!」と次々にお母さんたちへの応援のメッセージを受けました。日頃、保護者の皆さんが頑張っているのを地域の皆さんも感じていただいているんですね。温かなメッセージ、皆さんに届きますように!



フクロウ(不苦労)とドングリにメッセージを添えて

